

令和3年度 第1回岡山市都市・消防政策審議会

と き 令和3年8月20日（金） 10:00～10:52

ところ 岡山市勤労者福祉センター 5階 第3中会議室

出席者委員 延味会長、元家副会長、氏原委員、勝矢委員、齋藤（光）委員、
嶋田委員、田邊委員、八百板委員

岡山市 林都市整備局長、徳重住宅・建築部長、戸田住宅課長
事務局：都市企画総務課

○議 事

岡山市住生活基本計画の改定について

表記の件について、資料を基に説明。

○意見等

（意見）現在、改定の動きがある「岡山市空家等対策計画」と「岡山市住生活基本計画」はどのような関係か。

（回答）空家対策については、現計画においても「空き家の利活用の促進」を基本施策の一つとして位置付けているところであり、今回の改定においては、改定作業中の「岡山市空家等対策計画」の内容とも連動し整理していくこととしている。また、関連計画の位置付けについても今後整理してまいりたい。

（意見）現計画の基本目標【目標4】の成果指標「岡山市に住みつづけた理由として、住環境のよさを挙げた人の割合」について、現計画策定当時に比べ現状値が下がっているが、どのように考えるか。

（回答）値は低下しているものの、ほぼ横ばいとする。引き続き、現計画の施策を実施するとともに、新たに加えた基本施策である「脱炭素社会に向けた住宅ストックの形成」を推進することで、よりよい住環境の実現を目指してまいりたい。

（意見）新計画の基本目標【目標4】に「脱炭素で」を加筆することだが、続く「持続可能な居住環境の実現」との関連が分かりにくい。

（回答）加筆する文言について再整理してまいりたい。

（意見）新計画の基本目標【目標6】「施策のイメージ」に「ハザードマップの整備・周知」とあるが、これはどのような内容か。

（回答）ハザードマップについては、既に整備したものがあるので、一層の周知を図っていこうとするものである。

（意見）新計画の基本目標【目標6】「施策のイメージ」に、立地適正化計画に関する施策が入るべきではないか。

（回答）具体的施策のところでは立地適正化計画に触れることを想定しており、今後整理してまいりたい。

（意見）子育て世代に対する施策があまり見えてこない。

（回答）具体的施策への記載も含め検討してまいりたい。

○審議結果 岡山市住生活基本計画の骨子案について、了承とする。

（以下余白）